



第3回

「気づいてますか? すぐそこにある魅力」

普段目にはしているモノや景色を、
少し視点を変えて見てみる。
今まで知らなかった魅力に
気付いてほしいという想いから、
「まちぶら」「趣味の楽しみ方」
「食の物語」「地産地消」の
4つのテーマに分けて提案いたしました。
書籍や雑貨などを通じて、
様々な角度から物事を捉えて
新しい発見へと繋げてもらいたいと
思っております。



展開期間 | 2021年9月15日(水)～9月28日(火)

展開店舗 | 枚方蔦屋書店／梅田蔦屋書店／TSUTAYA東香里店

『続・靴磨きの本』



街歩きを楽しむには、まず足元の靴の手入れから。ロングセラーとなった『靴磨きの本』の続編です。世界一の靴磨き職人の磨きのテクニクはもとより、靴好きなら知っておきたい知識を体系的にまとめた本です。読むと、靴磨きが週末のちょっとした趣味になります。

長谷川 裕也／亜紀書房

『やわらかなレタス』



「食べる事」へ対する愛に満ち満ちた、至極詩的なエッセイ集。食を通じて思い出す過去の恋愛や特別な食べ物、それから何だか、魅惑的に感じてしまう食べ物まで…著者特有の感性が、官能的なまでにぎゅっと詰まった一冊です。

江國 香織／文藝春秋

『じっちょりんとおつきさま』



小さな謎の生き物「じっちょりん」。どんぐりの帽子で作った「たねかばん」を背負い、家族で、道端の隙間に草花の種を蒔いています。今日から散歩の時には、道端の草花を気にして見てください。それはじっちょりんが蒔いた種から生えたものですよ。

かとう あじゅ／文溪堂

『女王の肖像』



ちょっとした趣味を見つけようかな?身近にふらっとお散歩しながらご近所の郵便局へ行き、記念切手を手にする。自分の世界が広がっていくコレクションしたくなる切手。そんな醍醐味をまずは本で味わってください。

四方田 大彦／工作舎

『フード・マイレージ』



食べ物が私たちの食卓に並ぶまでに、どれだけの距離を運ばれ、それにどれだけの二酸化炭素が排出されたか。毎日何気なく手にして口にする食べ物にかけられたエネルギーには驚かされるばかり。食べ物の量×運ばれた距離＝フード・マイレージを知ること、日々の食卓、選ぶ食材への意識が変わるかも。地産地消に目を向けるきっかけの一つに。

中田 哲也／日本評論社

『大阪のトリセツ』



「天下の台所」として、独自の文化を築き西日本最大の商都となった大阪を、地図・交通網・歴史・産業・文化などさまざまな面から読み解きます。意外と知らない大阪の一面が発見でき、知的好奇心くすぐる一冊です。

昭文社 旅行ガイドブック 編集部／昭文社